

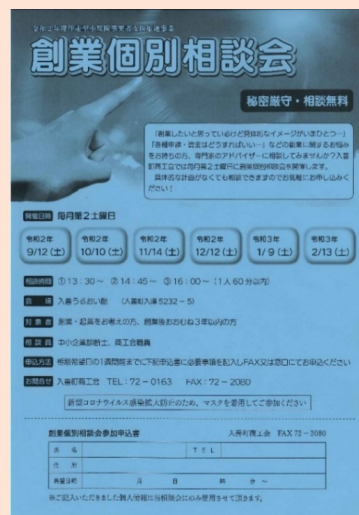
実施者：入善町商工会

【協力】入善町、北陸銀行、富山第一銀行、富山銀行、
にいかわ信用金庫

■ 取組内容

入善町商工会が入善町をはじめ、地元金融機関の支援を受けながら、入善町で創業を検討している方々を対象に毎月第2土曜日に創業相談コーナーを開設しています。

これまでは、短期集中型のセミナーを実施していましたが、セミナー開催期間と創業を検討している期間に相違があることで、タイムリーに創業知識を得ることが難しいとの声を受けて、令和元年度から毎月第2土曜日に個別創業相談コーナーを開設することとしました。



★ポイント・工夫

創業者が抱える悩みや課題に対し、創業者の相談できる時間帯を調整して丁寧に対応します。中小企業診断士の資格保有者で対応が難しい場合は、税理士、司法書士など他の士業を招聘し、対応解決にあたります。加えて、当商工会では入善町、金融機関による「関係支援機関連携会議」を開き、創業者が抱える課題に各機関からアドバイスをもらうことで、課題解決に向けたロードマップを描き、創業に導いています。



★ 課題

新型コロナウイルス感染症の拡大によって、対面による相談が難しい時期もありましたが、「ZOOM」を活用したことで、相談者が遠隔にあっても対応できました。一方で、対面によって感じる創業者の思いをくみ取るための工夫が必要となっています。

★成果、今後の展開

東京から移住して創業を目指した方とは、リモート相談が功を奏し、目標通り10月に開業を果たすことができました。これからも、対面、非対面の個別相談会を通して、創業者に寄り添いながら創業件数を増やしていきたいです。

(参加者の声)

創業計画づくりから、許認可の申請に至るまで一貫した相談を受けれたことで、目標達成することができました。（40代男性、飲食業）

■取組の背景・地域的特徴

入善町の人口は、少子高齢化を背景として平成2年の約30,000人をピークに年々減少を続けており、現在は 24,075人（令和2年12月末）で、65歳以上が総人口に占める高齢化率については35.6%（令和2年3月末現在）と高い数値を示しています。

こうした中、経営者の高齢化も着実に進んできており、商工会員300事業所に対し、令和元年度に事業引継ぎセンターの協力により実施した事業承継に係るアンケート調査では、後継者がいないと回答した事業者が全体の62%、そのうち高齢などを理由に廃業を考えている事業者が54%という結果が得られました。

これを放置すれば、事業者の減少はもとより、地域経済の活力が失われる危機的状況へと進んでいくことから、円滑な事業承継の対策を講じると共に、新たな活力として創業者を生み出す事業についても積極的に取り組む必要があると考えています。

このような状況を背景に、関係機関と連携しながら新規創業者の掘り起こしに取り組み、地域経済の持続的な発展を目指しています。

支援担当者からのメッセージ

地域経済の活性化を図る上で、創業に伴う産業の新陳代謝は欠かせません。引退が近づいてきている高齢経営者が増えてきている中で、大切な地域資源である商工事業者を失わないためにも、町の新たな活力となる創業者を増やすことに努めたく思います。



入善町商工会 経営指導員
窪野 好美

【実施主体概要】

入善町商工会
住所：富山県下新川郡入善町入膳5232-5
電話番号：0765-72-0163
HP：<https://www.shokoren-toyama.or.jp/~nyuzen/>

【富山県入善町】 創業支援等事業計画の概要 （平成30年8月31日変更認定）	
認定連携 創業支援等事業者	入善町商工会、地元金融機関等、日本政策金融公庫、北陸職業能力大学校、アシステム税理士法人
創業支援策	・ワンストップ相談窓口 ・夢をカタチに 創業スクール ・新規創業者向けセミナー ・夢を叶える☆にいかわ創業スクール